

京都府

通学区域について

京都市・乙訓/山城/口丹/中丹/丹後の5通学圏があります。専門学科については、原則的に府内のどの高校のどの学科も受験できますが、一部には出願できない通学圏もあります。

選抜名		前期選抜	中期選抜
実施学科/ 設置校など		◇普通科（総合選択制含む） 単位制/洛北・市立日吉ヶ丘・城南菱創 専門的な学科/ 市立堀川（探究学科群）・嵯峨野（京都こすもす）・市立西京（エンタープライジング）・桃山（自然科学）・山城（文理総合）・鳥羽（グローバル）・市立紫野（アカデミア）・市立塔南（教育みらい）・南陽（サイエンスリサーチ）・京都八幡（人間科学）亀岡（数理科学）・園部（京都国際）・福知山（文理科学）・西舞鶴（理数探究）・市立京都工学院（フロンティア理数） ◇専門学科 ◇総合学科	◇全日制のすべての学科 （定員から前期選抜の募集人数を除いた人数）
	選抜資料	◇A・B・Cの3つの方式から各校が方式及び検査項目を定めて実施	◇学力検査（5教科） ◇報告書
2月	上旬	出願期間 2/3・4・5 （音楽科は 1/22・23）	※2020年度の主な入試日程を記載。
	中旬	選抜検査等 2/17・18 （音楽科は 2/1・2）	
	下旬	合格発表 2/25	出願期間 2/27・3/2
3月	上旬	× 前期選抜合格者は、中期選抜に出願できません。	学力検査 3/6
	中旬		合格発表 3/16
	下旬		後期選抜 3/24

入試当日のスケジュール

<前期選抜>

時限	第1時	第2時	第3時	第4時
教科	国語	数学	英語	面接
問題	共通	共通	共通	リスニング
時間	50分	50分	40分	10分
時刻	9:20~10:10	10:30~11:20	11:40~12:20	12:30~12:40
配点	50点	50点	50点	

※検査時間および開始時間は各学校長が別途定め、配点も学校・選択方式によって異なる。

※普通科の専門的なコースおよび専門学科については、実施する問題（共通学力検査/独自検査問題）、また実施教科数（5教科/3教科）を、各学校が決定する。

※専門学科に関する検査を行うところもあり、学科・コースにより時間・時刻は異なる。

<中期選抜>

時限	第1時	第2時	第3時	第4時	第5時
教科	国語	社会	数学	理科	英語
問題					リスニング
時間	40分	40分	40分	40分	30分
時刻	9:30~10:10	10:30~11:10	11:30~12:10	13:05~13:45	14:05~14:55
配点	40点	40点	40点	40点	40点

※共通の学力検査で実施する。

入学者選抜の概要 (2019年度の場合)

前期選抜

受験機会を複数化し、多面的な評価尺度による選抜を行います。

募集人員は各学科の定員に一定の割合を乗じた人数で、全日制課程のすべての学科、定時制課程(昼間)の農業および家政に関する学科で行われます。

受験生は1つの高校の1つの学科・系統等を選んで志願します。

検査項目	選抜方式		
	A方式	B方式	C方式
共通学力検査(国語・数学・英語)または高校が独自に作成する学力検査の中からあわせて5教科以内。	必須		必須
報告書	必須	必須	必須
面接、作文(小論文)、のいずれか1項目または両方	必須	必須	必須
活動実績報告書	※選択	必須 (定時制を除く)	※選択
実技検査			必須

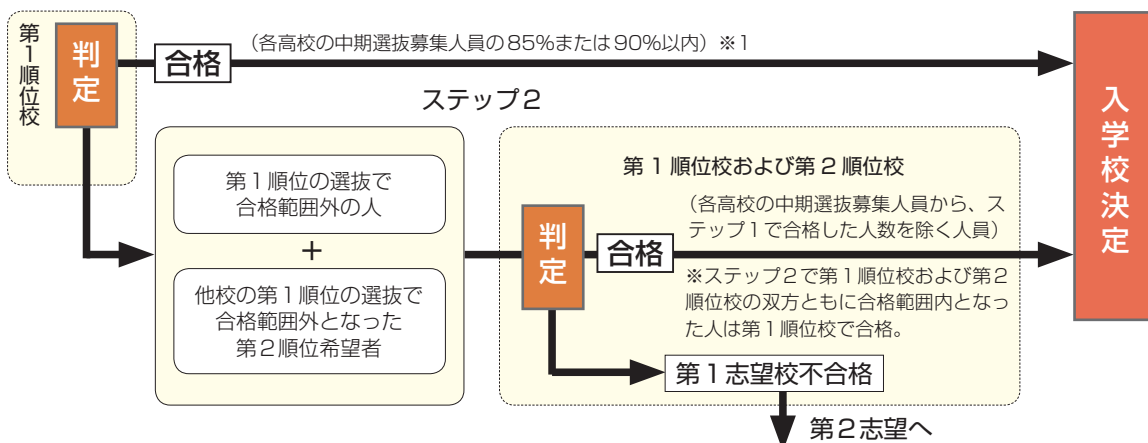
※「選択」は実施の有無を高校が決定。※高校が独自に作成する学力検査については別途定めます。

中期選抜

前期選抜で募集定員の100%を募集する学科等を除くすべての学科で実施。学力検査(5教科)の成績および報告書を総合的に判断し、合格者を決定します。第2志望まで志願できます。なお、全日制課程では第1志望に順位をつけて、異なる志願先を2校または2学科・系統等まで志願することができます。

報告書	学力検査
9教科 全学年の評定 195点(①+②)	5教科 200点
<ul style="list-style-type: none"> ●5教科(国語、社会、数学、理科、英語) (各教科5点)×(5教科)×(3学年分)=75点(①) ●4教科(音楽、美術、保健体育、技術・家庭) (各教科5点)×(評定を2倍)×(4教科)×(3学年分)=120点(②) 	<ul style="list-style-type: none"> ●実施5教科(国語、社会、数学、理科、英語) (各教科40点)×(5教科)=200点

ステップ1



※1 山城/口丹/中丹/丹後通学圏(地域)は85%以内、京都市・乙訓通学圏(地域)は90%以内。

第1志望先で合格者を決めた後、なおその学科に欠員がある場合、第2志望で選抜。

後期選抜

中期選抜を実施した後、なお相当の欠員が生じている場合に実施することがあります。後期選抜実施校は、中期選抜合格者の発表と同時に発表。報告書、学力検査(国・数・英)、面接の結果による総合的に判断し、合格者を決定します。